

パブリックコメントでいただいたご意見・ご要望及びご意見等への回答・対応

No	ページ	行	ご意見・ご要望	回答・対応
1	—	—	<p>この上市町総合計画(案)には財政計画がありません。ものごとを計画し実行するには財政的な裏付けが必要です。少なくとも歳入と歳出の総額計画が必要ではと思います。特にこの5年間に義務教育学校の建設工事の発注計画等があります。上市町の財政状況の分析の実質公債比率欄においての3か年平均では、「前年度から0.6ポイントの減となり、起債許可の基準となる18%も下回ってはいるものの、依然として類似団体を大きく上回っている。今後も起債の発行をできる限り抑制するとともに発行にあたっては交付税の有利な起債を活用し比率の減少に努めていく。」とあります。</p> <p>地方債現在高や実質公債比率は現在でも危険な水域ですので、今後5年間の実質公費比率の計画も明確にすべきものと思われまじ、町民にとっては最重要情報ですので、そのたびに町報などで公開すべきと思います。この数値次第では多くの若者が上市町を離れる可能性があります。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>総合計画は、町の将来像や施策の方向性を示すことを目的としており、財政計画は明記しておりません。財政面については、総合計画を踏まえて毎年度の予算編成の基となる実施計画を策定し、それに基づいて予算編成しています。</p> <p>ご意見のとおり、施策の着実な推進には健全な財政運営が不可欠であり、実質公債費比率等の財政指標等も踏まえつつ、個々の事業については、国県等の補助金、交付税措置のある有利な地方債の活用にも努めており、特に義務教育学校の整備をはじめとする大規模事業については、財政状況も十分に勘案しながら計画的かつ慎重に進めてまいります。</p> <p>令和8年度一般会計当初予算の新規起債の発行額は、令和7年度当初予算より約2億円減とした起債発行の抑制に努めており、今後も義務教育学校の整備をはじめとした町の未来を見据えた将来世代に過度な負担を残さない財政運営に取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>なお、財政状況や主要な財政指標は、決算状況等と併せて広報上市や町ホームページ等で継続して公表しておりますのでご覧ください。</p>
2	78	2-4	<p>地域文化の振興 現状と課題</p> <p>下田金山を加えて頂きたいと思ひます。金の価格高騰もあり複数の大学から調査依頼があります。小学校の研修場にもなっています。</p>	<p>地域文化の振興に関する記載についてのご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>ご指摘の下田金山につきましては、歴史的価値を有するとともに、小学校の学習活動の場としても活用されており、重要な地域資源であると認識しております。</p> <p>しかしながら上市町には、他にも様々な歴史的遺産が多くあります。総合計画ではこれらのうち主たるものを取り上げており、今後状況に応じて各々検証していく方向であることをご理解願ひます。</p>

No	ページ	行	ご意見・ご要望	回答・対応
3	—	—	<p>出生数目標(54人→91人)の算出根拠について明示を求めます。 人口ビジョンでは合計特殊出生率が2030年までに1.3、2040年に1.5まで上昇すると仮定されていますが、その上昇がどの施策により、どの程度の効果を見込んでいるのか具体的説明が不足しています。</p> <p>他自治体も同様の少子化対策を実施している中で、上市町が選ばれる理由を明確にしないまま出生数増加を見込むのは楽観的ではないでしょうか。年次別出生数推計、母数人口(15～49歳女性人口)の想定、感度分析(現状維持ケース等)を具体的に示すべきと考えます。</p> <p>他自治体との比較</p> <p>子ども医療費助成については、いずれの自治体も高校生年代(満18歳到達後の最初の3月31日まで)を対象としており、本町のみが特段優位にある状況ではありません。</p> <p>また、妊娠・出産に係る給付についても、妊娠期および出産後に5万円程度の給付を行う制度が各自治体で実施されており、本町の制度は標準的な水準に位置づけられます。</p> <p>保育料軽減についても、第2子以降の無償化または大幅軽減を実施している自治体が複数存在し、本町のみが突出しているとは言い難い状況です。</p> <p>住宅取得支援については自治体間で差異が見られるものの、近隣自治体も定住支援補助や加算制度を設けており、制度の有無という点では競争環境にあります。</p> <p>このように、各自治体が同様の少子化対策を実施している中で、本町の人口ビジョンが想定する「出生率の上昇」および「出生数の増加」が実現するためには、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他市町村との差別化要素は何か ・どの施策が出生率向上にどの程度寄与すると見込んでいるのか ・住宅・医療・保育・雇用・交通等を含めた総合的優位性は何か <p>を明確に示す必要があると考えます。</p> <p>単に施策を列挙するのみでは、出生数増加の根拠としては楽観的との指摘を免れません。</p> <p>数値目標の妥当性を担保するため、具体的な因果関係および比較分析を計画内に明記することを求めます。</p>	<p>出生数目標の考え方について、詳細なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>将来人口は、近年の人口動向から推計する国立社会保障・人口問題研究所の数値をベースに、当町の子育て支援や移住・定住施策の実施効果を期待した数字で設定しております。</p> <p>ご指摘の他市町村との差別化要素として明確に言える施策は0円空家バンクぐらいかと思いますが、雄大な自然やコンパクトな町、富山市とのほどよい近さなど、魅力的な点が当町には多々あると思っています。</p> <p>数値目標の妥当性を理論的に説明することは困難であり、高めの数字かも知れませんが、そもそも総合計画は将来こうなっていたいという希望も含んだ内容であり、目指すべき目標値としてご理解いただきたく思います。</p>